

項目	主な意見	本構想の内容に関するもの			中長期的に 検討	区分
		構想に 記載/反映	詳細設計 等で検討	その他		
中心市街地	中心市街地での拠点としては、図書館が非常に良い。会話も飲食もできる新しい形の図書館、情報館として、幅広い年代が利用する複合施設があると、その周りに民間事業者も出てくるし、向かい側に美術館も整備すれば、より街中が発展し、周辺地域も発展する。	○				会議発言
	図書館も手狭になっているので、中央公民館の在り方も含めて検討してもらいたい。		○			会議発言
	建物としては木材で整備すると良いのではないかな。		○			会議発言
	図書館というものの形態が変わってきて、交流拠点になっている。老若男女というか、小さいお子さんから高齢者までいろんな人が使える。そこでワークショップ、会議などいろいろなことができる。そういう拠点をイメージしている。	○				会議発言
	2階に図書コーナーを設けたいとのことだったが、図書館をつくるにあたってもう少し議論して中途半端な物を作らない方が良い。反対はしないが、場所など議論した中で中津川市にふさわしいところに設置してほしい。建設中止になった当時の二の舞にならないよう、十分に市民合意を形成してほしい。		○			会議発言
	中津川の特徴ある図書館づくりが必要。		○			会議発言
	図書コーナーは情報や知識を、くつろぎや交流という人間らしい空間の中で手に入れる拠点であるべき。現在の市立図書館（床面積約1,500㎡）は、閲覧室が十分になく、また専門書も少ないことから、十分なスペースを確保した機能と規模を望む。		○			書面提出
	市民が図書館を望んでいるのであれば、蔵書数の多少のような見方ではなく、近未来にマッチした図書館像などを示し、スクラップ&ビルドの検討や、駅前のにぎわい広場も駅前広場の再編成の中でシティーホテル誘致なども視野に入れるなど、市街地全体を見据えた検討ができないのか。老朽化する建物に執着することはランニングコストも含め、見直したほうが良いのではないかな。		○			書面提出
	機能配置図には学習室が設置されているが、現在の駅前のにぎわいプラザの2階や5階のイメージではないかな。これは一考をお願いし、むしろ特色のある「なかつがわの図書館」構想を図られたい。		○			書面提出
	子育て支援というのも大切だが、これから増える高齢者が集う、活動できる場所を確保、高齢者も何らかの機能を担うことができる場所であってほしい。		○			会議発言
	高齢者や障がい者の働く場や社会参加の機会づくりのための支援を行うなど、拠点施設を活用し事業展開をすることにより、「住み続けたいと思える福祉のまち」のPRができるのではないかな。		○			書面提出
	まちの駅中津川子育て支援機能について、不登校（学校に行かない）の子どもたちの居場所づくりも期待している。		○			会議発言
	拠点施設は、子どもたちの居場所を確保するスペース、誰でも立ち寄ることができる子育て世代にやさしい場所、子どもたちが伝統文化を体験できる施設にしてほしい。		○			会議発言
	子育て支援、障がい者、高齢者が活用しやすい機能になればいい。		○			会議発言
	拠点施設にはカフェなどもできると思うが、継続して活動していくためにはつくった後のアフターケアも議論しておく必要がある。		○			会議発言
	市民会館のような施設、市民交流機能が必要。	○				会議発言
	3階建てよりもっと大きなものが必要、横に広げるとかできないかな。		○			会議発言
	拠点施設は少し狭いのではないかな。十分なスペースを確保してほしい。いろいろな方が集まって交流空間にするとなると、今の図書館をなくして移設する場合、必要なスペースを確保するなど配慮してほしい。		○			会議発言
	3階の子育て支援では、就学前が対象だが、もう少し大きなお子さんを対象にした相談室なども設置してほしいので、施設規模をもう1階増やすことはできないかな。		○			会議発言
	構想のP3「歴史文化遺産を活用したまちの中核機能」「町並みの計画的整備」とP5のイメージ図で示されているが、子育て支援施設や前田青邨を中心とした美術館を整備できれば「小布施」と「豊後高田」を兼ね備えたまちづくりができるように思う。「中山道中津川宿完全復活」「中津川の風情を感じる商店街」づくりを進めるにはインパクト、近未来を見据えた買い物環境、観光客のおもてなし環境の充実が不可欠。		○			書面提出
「まちの駅なかつがわ」整備において、3階に「子育て支援」スペースについては位置づけられているが、観光や産業の振興などの連携だけでなく、障がい者、高齢者等が利用しやすいスペースの確保や設備整備など福祉分野への配慮が必要である。利用しやすい設備、案内表示やアクセスしやすい施設のレイアウトや車椅子の貸出を行うなどユニバーサルデザインを意識した拠点づくりと観光案内等を行うボランティア養成とともに、こうした方々をサポートする知識や技術を習得するような機会を設けるなどの意識づくりのようなソフト面とともに大切。		○			書面提出	

項目	主な意見	本構想の内容に関するもの			中長期的に 検討	区分
		構想に 記載/反映	詳細設計 等で検討	その他		
中心市街地	新町ビル跡地の有効利用、前田青邨コミュニティーセンターとして多目的施設を整備してはどうか。		○			書面提出
	新町ビル跡地の活用は、リニア駅から中心市街地への人の流れをつくるのか、市民の集える場所にするのか、目的によって建物の内容が変わると思う。		○			書面提出
	人々の集える場所として、観光客も含め、子どもだけでなく、高齢者や市域全体の人が利用できるよう、行きたい場所になるような工夫が必要。		○			書面提出
	国交省も進めているMaaSや5Gなどの情報も得ながら、20年、30年先を見据えた、リニア駅の町にふさわしい中津川駅前にすることが肝要である。				○	書面提出
	“子育て支援” “学び” の機会をより高めるため、中心市街地に「認定こども園」を整備し、子育て世代への支援を行うことで、子育て世代を中心市街地に呼び込み「元気なまち」へつなげていってはどうか。				○	書面提出
	中心市街地が栄えることで、各地域の人も栄える。人が集まる施設があって、そこに人が集まる。その帰りに買い物ができるというのも一つの方法。他市の事例も参考にしながら取り組んだらどうか。		○			会議発言
	空き店舗の活用が必要。	○				会議発言
	中津川市民、地元民が商店街で買い物をしていない。飲食はしている。		○			書面提出
	専門店街の整備をしてはどうか。				○	書面提出
	外国人は電車で来るので、インフォメーションセンターは駅前にあるべき。そこで半日や一日の周遊モデルコース提案した方が良い。		○			会議発言
	中津川駅前観光情報を提供する場所を作り、そこから歩いて中津川の歴史、文化を感じてもらえるよう、中山道をテーマパークに見立て、街歩きして、地歌舞伎を観たり、食事をしたり、お菓子とお茶に立ち寄る場所をつくるなど工夫してはどうか。		○			書面提出
	中心市街地の核となるような施設の機能として、中津川市の観光だけでなく、イベント、歴史文化、市内全域のことがわかる、外に発信できる施設にしてほしい。		○			会議発言
	中心市街地の人口が増えると、避難も困難になる。複合施設に避難所的な機能を設けることを考えてほしい。		○			会議発言
	図書コーナーについては、よく利用される方の意見を聞いてほしい。		○			会議発言
	中心市街地で巡回バスが利用できるようにするといいい。				○	会議発言
	施設の駐車場を整備してほしい。		○			会議発言
	中津川駅前を再整備し、既存の駐車場が少ないので増やしてほしい。				○	会議発言
	中山道の3宿を日本遺産に登録したい動きが出てきたのであれば、新町通りの旧中山道中津川宿らしい歴史文化の薫る街道整備について先に取り組むべきではないか。				○	会議発言
	ビジネス客向けに歓楽街というか、夜も遊べるところも必要なのでは。若者の雇用につながる。規制緩和も必要。				○	会議発言
	中心市街地周遊のイメージで、西の「川上屋」から東の「すや」にかけて菓子街道をイメージしたもので、それぞれの資源をどのように活かすかについて、公共物と民間活用（大手デベロッパー・PFA）などそれぞれが工夫して、議論を重ねる必要がある。新町ビル北側は、民間活用（経済産業省支援）なども視野に入れ検討すればいくつかの案が出るのではないか。				○	書面提出
名誉市民の前田青邨を中心に菓子屋・中津川の物産などを扱える買い物プロムナード的なまちづくりを進めてほしい。	○				書面提出	
PFIなどの手法を検討してほしい。		○			書面提出	
新町まで来てもらうための仕掛けをつくることで、アクセス道路、中心市街地が活きてくる。そういう計画が必要なのではないか。				○	会議発言	
政府が進めているキャッシュレスや英語等外国語対応のスマホ活用など、Wi-Fi日本一的光回線を活用したハード・ソフト兼ね備えたまちづくりが必要。		○			書面提出	

項目	主な意見	本構想の内容に関するもの			中長期的に 検討	区分
		構想に 記載/反映	詳細設計 等で検討	その他		
リニア駅周辺	1階に観光ターミナル設置は良い案だと思った。知らない町に行って駅で降りたとき、2階か1階かなどわからないので、とにかく改札を出るといふ動線がわかりやすいと思う。	○				会議発言
	駅周辺のイメージ図にある清流公園も、1階改札にして一旦駅の外まで出れば見られるので、行ってみる気になるかと思う。	○				会議発言
	観光ターミナルの内容については異論なし。	○				書面提出
	観光ターミナルを必ず通っていく動線は利用者にとってみるとデメリットがあるが、観光ターミナル機能としては考慮しても良いのではないか。	○				会議発言
	観光ターミナルにおいて、会議室やイベントや講演、発表会等が実施出来るスペースをつくる場合には、撮影や動画配信、テレビ会議等が簡易に出来るようなシステムも導入してほしい。		○			書面提出
	1階に設置する案は良いと思う。リニア駅から在来線に行く人とバスに乗り換える人が多いと思うが、それ以外はレンタカーがほとんどだと思ふ。中心市街地、他の地域に来てほしいので、レンタカーを設置すべき。	○				会議発言
	巨大集合施設の設置を求める。その施設には、市営大駐車場とイオン等の大ショッピングセンター、市民病院と市役所が入るとよい。				○	書面提出
	駐車スペースが狭いような気がするが、出張時の駐車ができるのか。立体駐車場として安い料金で多数者の利用できるよう（地元は安く）計画をしてほしい。		○			書面提出
	「岐阜のグルメ」のスペースに、屋台等が出店出来るようにし、各地からのグルメが紹介できるように計画をしてほしい。		○			書面提出
	「県民交流」のスペースが広すぎるように感じるが、買い物スペース250㎡、交流スペース100㎡程度で良いのではないか。		○			書面提出
	駅周辺の開発を行い、リニア利用客以外にも中津川市民をはじめとし周辺地域からの方々にも来てもらえる地域とし、活気のある駅とするべきだと思う。		○			書面提出
	リニアを使うだけの場所、人のいない活気のない駅にしてはいけない。	○				書面提出
	リニア駅の中に恵北地区のPR ブース（観光PR、地産品の販売等）がほしい。		○			会議発言
	加子母からリニア駅に30分で行けるような257号線の道路改良を行ってほしい。				○	書面提出
	駅前広場、バスなどの乗り場は、動線を確保し、案内表示などをよく研究して、車も人も使いやすい機能を確保してほしい。道路新設、改良についても、バス停やタクシーの乗降をするところ、自転車専用通行帯などは、安全を確保してほしい。		○			会議発言
	木曾地域とリニア駅を直結する道路を（県道6号線の新設改良を、坂下～高峰山トンネル～苗木～リニア駅～恵那）。				○	書面提出
	神坂スマートインターからリニア駅への直結道路の新設（神坂から山裾を通る路線）。				○	書面提出
	リニアにからめた道路整備に併せ、バスの本数増への働きかけ。				○	書面提出
	リニア駅から恵北地区のバス路線の運用（観光スポットへの直通便）。また駅でレンタカーが気軽に借りられる店舗を併設する。交通弱者がいかんして付知まで足を運んでくれるかが課題。				○	書面提出
	周辺には大型駐車場の整備が必要。	○				会議発言
	坂本事務所を駅近くに建設。				○	会議発言
	外国人、障がい者、高齢者、子どもまで幅広い対象を考慮し、バリアフリー化をしてほしい。		○			書面提出
	観光ターミナル構想には異論はないが、周辺道路の工事は大規模な開発となるため、登下校時の児童などを含め歩行者の安全に配慮してほしい。		○			会議発言
坂本小学校の登校の安全、防犯に配慮してほしい。		○			書面提出	
今まで以上に不特定多数の人が来るので、環境、治安など子どもたちへの悪影響が心配だが、他者を知るチャンスでもある。来訪者と住民の交流につなげることで、知らないことを知る、教育につなげてほしい。				○	会議発言	
リニア駅周辺の観光ターミナル、美乃坂本駅の橋上化、駅周辺のまちづくりについて、域学連携からの意見とすると観光ターミナル、まちづくりの計画、実施の段階から大学生の参加が望まれる。例えば加子母の木匠塾に関わるゼミや教員の先生方の参画によって、より柔軟で中津川らしい計画が出来ると考える。		○			書面提出	

項目	主な意見	本構想の内容に関するもの			中長期的に 検討	区分
		構想に 記載/反映	詳細設計 等で検討	その他		
リニア駅周辺	質の良いホテルが必要。ホテルの設備として温泉も検討してほしい。				○	会議発言
	土地利用イメージに学園施設などもあるが、学生の町、大学の誘致に力を入れてほしい。				○	会議発言
	東京から中津川に移転すれば家賃が10分の1、100分の1になるといったことをアピールして本社機能、国の機関を誘致してほしい。				○	会議発言
	車両基地の産業観光利用の可能性によって、利用する乗客も変化すると考えられる。車両基地の開放日の戦略的な日程調整、普段の利用方法、車両基地へのアクセス道で安全で安心して移動出来るような全天候対応、スマートシティへの対応などを検討しつつ、最大限の車両基地の活用を望む。				○	書面提出
	周遊観光を見据え、リニア駅での回遊につながる情報発信が必要。	○				会議発言
	鉄道マニアには、リニアの車両に加え、リニア駅構内も魅力がある。興味のある人がいるので、リニアに関連した写真が撮れるポイントなどを情報発信するといいい。				○	会議発言
	社会見学、修学旅行の誘致に取り組んではどうか。				○	書面提出
	若者の就職を視野に、リニア車両基地について、子どもたちが技術を学べる工夫をしてほしい。				○	書面提出
	どうやって岐阜の魅力を伝えるのか、うまくいっている都市をどう中津川市に応用できるか、考えてほしい。				○	書面提出
	駅のデザインに東濃絵を活かした、木造の魅力、特色発信を考えてほしい。		○			書面提出
	リニア駅周辺の1haほどの農地を整備し、AI、スマート農業を実現し、農業経営のモデルとする。				○	会議発言
	観光ターミナルで市内の土産物がすべて買えてしまうと、市内周遊してもらえなくなるので配慮が必要。		○			会議発言
	今は物を買うのがオンラインで済んでしまう。何か体感できる、物のストーリーがわかる、ここに来ないと買えないという価値をつくるのが、人が来るポイントだと思う。				○	会議発言
	リニア駅周辺の食堂等は全店中津川産コシヒカリにする。				○	会議発言
	リニア駅付近の主要道路に面した場所に農畜産物、食料加工品、工業製品等の販売と特産品を利用した食事場所、観光案内所及び移住、定住相談窓口を設けた「道の駅」「屋台村」を新設し、地域を広くPRする。		○			会議発言
	岐阜県農水特産物の陳列、B級グルメ販売をしてほしい。	○				書面提出
	リニア開通効果が生み出す「新しいライフスタイル」として、教育・研究施設の集積や新産業の創出による新たな働き方、医療・福祉産業の活用、自然環境を活かしたツーリズムの推進などに取り組んでほしい。				○	書面提出
	リニア駅周辺の土地利用については、産業研究施設、サテライト施設、ホテルなどの商業施設、先端医療施設と福祉居住施設を配置してほしい。	○				書面提出
	中心市街地と駅が離れている新青森駅、新八代駅なども参考にするとよい。	○				会議発言
	中津川から各地へ通勤するベッドタウン整備、10万人以下都市で移住したい町を目指してほしい。				○	書面提出
日常の買い物なども恵那市で行っている方が多いと思うが、その辺りも充実させれば市内でお金を循環させることが見込まれる。				○	書面提出	
市内の行政機能のシフト、大型商業施設等の新設、市内外からのアクセス整備を行い、人が集まる仕組みをつくる必要があると思う。				○	書面提出	
国家機関、大手企業等の誘致。リニア開通後は東京まで30分圏内、山に囲まれ地震、豪雨など 自然災害に強い都市中津川をアピール、ビジネスシティーを目指す。				○	書面提出	
企業の本社を中津川市に誘致する。				○	書面提出	
リニア駅周辺と中津川駅前を差別化し、中津川の魅力、イメージが感じられるものを目指してほしい。		○			書面提出	
東京から50分の関東圏となる時間的優位性を活かす政策が必要ではないか。				○	書面提出	

項目	主な意見	本構想の内容に関するもの			中長期的に 検討	区分
		構想に 記載/反映	詳細設計 等で検討	その他		
リニア駅周辺	20年30年を見据えた時代背景を加味した政策の立案を期待する。AI、IOT、国交省が進めているMaaSや5Gなどの情報も得ながら、少なからず20年30年を見据えた政策提言や市民に解りやすく、中津川の住みたくなる、リニア駅のまちにふさわしい街づくりの提案をしてほしい。				○	書面提出
	「栗きんとん発祥の地」として印象付けるため、駅周辺又は幹線道路沿いの見える場所に栗の木を植栽する。		○			会議発言
	リニア駅の周辺は癒しを感じられる自然を取り入れた風景とする。千旦林川は「清流の国ぎふ」の代表として生物多様性に富んだ河川（里川）に改修する。		○			会議発言
	リニア駅周辺については事業費や市の財政状況を考慮して、当初から背伸びした構想ではなく、リニアのまちづくりビジョンの目標である2050年までの長期的視点で進めてもらいたい。	○				会議発言
	観光客にまちの魅力を伝え、滞在していただく構想を新たに考えなければいけないのではないか。				○	会議発言
	中津川駅と長野県の飯田駅は近いので、双方に関連するものを考えれば、乗降客が増えるのではないか。				○	会議発言
	中津川をアピールできる名前をリニア駅に付けてほしい。		○			会議発言
	中津川市と恵那市が協力連携し、「おもてなし」ができる施設、体制を検討していく。				○	会議発言
	リニアの乗客に中津川市でいかに降りてもらうかが重要。新幹線ができたとき、止まる駅のある自治体は今の中津川市と同じことを考えたのではないか。成功した自治体、失敗した自治体を研究してはどうか。		○			会議発言
	リニアは在来新幹線より安い料金の設定をしてほしい。				○	書面提出
現在中津川以北は、無人駅が多く、リニア開通に合わせ、トイカ等の利用が出来る様に整備をしないと、来客者に不便。				○	書面提出	

項目	主な意見	本構想の内容に関するもの			中長期的に 検討	区分
		構想に 記載/反映	詳細設計 等で検討	その他		
観光振興	観光地域の拠点施設の名称は、検討が必要。	○				会議発言
	大河ドラマ「いだてん」でも有名な可児徳、杉原千畝などもビジョンに入れてほしい。	○				会議発言
	苗木城跡はグローバルな視点で市外へ発信している。中津川市の魅力を発信する大きな要素にしたらどうか。	○				会議発言
	歌舞伎など力を入れている分野、明治座周辺を重点的にというところが見て取れるが、常盤座なども忘れないでほしい。常盤座へは年間5,000人のツアー見学者が来ている。	○				会議発言
	若い人は、地歌舞伎にあまり関心がないと思うが、ビジュアルなどに興味がわくのではないか。バーチャル体験などもいい。地歌舞伎は子どもでもでき、気軽に観劇できる場所を押し出すといい。それが地域の財産を打ち出すことになる。		○			会議発言
	若い人に来てもらうという点で、中津川にしかない歴史や文化を発信するのは大切。若者向けに、地歌舞伎体験をコスプレみたいな感覚でできるようにしたらどうか。コスプレイヤーでなくてもレンタルして町並みで撮れるような仕掛けもいいのではないか。		○			会議発言
	飛騨牛、鮎、五平餅、トマト丼、枝豆、栗菓子、鶏ちゃん、栗豚料理などの活用。		○			書面提出
	地歌舞伎芸能（蛭川・福岡・加子母）街道ツアーをしてはどうか。	○				書面提出
	恵那神社、女郎の滝、ウエストン公園をアピールしてはどうか。		○			書面提出
	五平餅を活用してほしい。	○				書面提出
	自然を活かした観光アピール、山や川の整備、都会から気軽に体験できる自然を活用してほしい。	○				書面提出
	中津川ならではの歴史、文化、観光案内、イベントを活用してほしい。	○				書面提出
	毎月、季節ごとに市内各地でのイベントを行い、集客を働きかける。		○			書面提出
	そば打ち体験のできる施設はどうか。	○				書面提出
	ジビエの処理施設、加工・販売・食事を提供するといったと思う。				○	書面提出
	体験型の観光農園などで市内の滞在時間を延ばし、次も来たいと思ってもらえるような環境づくり。			○		書面提出
	夜、苗木城をプロジェクションマッピングで街から見えるようにする。				○	書面提出
	プロジェクションマッピングを活用してはどうか。				○	書面提出
	今あるものを活かした「ちょっとした見どころ」を掘り起こしてみてもどうか。ネット社会の今、意外と手軽でささいなことがヒットにつながることもある。		○			書面提出
	苗木城を再建してはどうか。				○	書面提出
	富裕層に向けた施設の整備はどうか。				○	書面提出
	ふるさと納税の返礼品の体験型、訪問型を活用してはどうか。		○			書面提出
	商店街に小中学校が活動できるテナント（模擬店、展示、観光案内）があるといいと思う。				○	書面提出
	林業、農業体験、陶芸、木工体験などの実施はどうか。			○		書面提出
	子どもが自然の中で思いっきり身体を動かせることを考えてはどうか。	○				書面提出
	グランピング、キャンプで都会からの集客をすればいいのではないか。			○		書面提出
水あそび場、「清流の国」をアピールするといいいのではないか。	○				書面提出	
蛭川地域にある観光資源、恵那峡北岸の開発を望む。				○	書面提出	
農業を活かした体験型のツーリズム（トマト、梅狩りなど）。			○		書面提出	
ローマンキャンプ場周辺でのアユ釣り体験。				○	書面提出	

項目	主な意見	本構想の内容に関するもの			中長期的に 検討	区分
		構想に 記載/反映	詳細設計 等で検討	その他		
観光振興	市内に点在する観光関連のソフト事業を周遊プランとしてまとめる必要がある。神坂スマートICを活用した周遊観光を構築していくべき。	○				会議発言
	加子母地域には歌舞伎のほかに周辺に体験ができるような観光施設がある。周辺整備も必要であり、加子母村づくり協議会と懇談したらどうか。			○		会議発言
	DMO (Destination Management Organization) で地域の人を巻き込んだらどうか。市の施策は限られており、取り組みは民間となる。				○	会議発言
	外国人観光客への対応（キャッシュレス対応、外国語メニュー作成、多言語観光看板等）は各個店が各自対応するが、観光ルートの作成など人を呼び込む仕掛け作りをお願いしたい。		○			書面提出
	観光名所である下呂市とのタイアップ（地域として）。			○		書面提出
	飛騨方面を利用する観光客の数時間滞在の観光施設。		○			書面提出
	観光周遊バス（最終地点は下呂市）。				○	書面提出
	市内の観光施設を繋ぐアクセス整備をお願いしたい。				○	会議発言
	コミュニティバス自体は観光がメインではなく、観光客の交通手段としては路線バスが最優先だと思うので、記載の仕方を「路線バス、タクシー、およびコミュニティバス」にしてほしい。	○				会議発言
	構想については点から線が必要。道路網、交通網の整備が大きな課題。濃飛横断自動車道の整備を進めてほしい。				○	会議発言
	地歌舞伎は海外公演も行っていただき、構想はとてもいいと思うが、明治座も含め中津川市が最終目的地になっていない現状を踏まえ、これからは、個人旅行者をターゲットに、リニア駅降車後の二次交通を検討すべきではないか。				○	会議発言
	構想の基本に「点から線、圏域への広がり」とあるように、交通網の整備が大変重要。「（仮称）かぶき小屋」を計画するならば、濃飛横断自動車道北部地域の整備促進が必要。				○	書面提出
	美恵橋以降の道路整備、中央分離帯のない道路で付知にも立ち寄ってもらえるような道路とし、立ち寄ってもらう努力は地元住民が行う。				○	書面提出
	スマートインターから付知方面の道路整備。				○	書面提出
	道路に関し、国道257号のさらなる活用が必要であると考え、より走りやすい道にするための整備を求める。				○	書面提出
	大型農産物直売所を設置してほしい。				○	書面提出
	農畜産物を販売する温泉のある大型複合施設を建設してほしい。				○	書面提出
	若者向けアミューズメントを整備してはどうか。				○	書面提出
	各地の商店街、食べ歩き、スタンプラリーを実施してはどうか。		○			書面提出
	ロンリープラネットへの情報提供、鉄道利用が50%近くあることを考えれば、リニア開業までに欧米系へのPR方法を工夫すれば益々外国人が増加する。			○		書面提出
	恵那山の魅力を活かした発信も必要。	○				会議発言
	こんな観光地がありますよという単なる情報提供ではなく、それぞれの観光客の望む価値にマッチした提案ができるようなサービスが求められる。いわゆる目利きのサービスである。観光地の魅力を来訪者に与える価値観から再定義し、ターミナルにおけるコンシェルジュサービスなどと組み合わせることで適切な対価をいただきつつ、より高い満足を観光客に提供できる。				○	書面提出
	栗シーズンだけではない観光アピールを進めてほしい。			○		書面提出
東美濃ふれあいセンターなどの既存施設でスポーツイベントを開催し、誘客に活用してほしい。	○				会議発言	
観光誘客による増加について攻める姿勢を作り、中津川駅の乗降客を増やすべき。例えば充実したサッカー場の施設をつくるのはどうか。				○	会議発言	
本まちづくり構想の中にスポーツに関する取り組みを追加してもらいたい。東美濃運動公園は一地方としては優良なスポーツ施設であり、施設を活用した各種大会の誘致等が可能になるので構想に加えてほしい。	○				書面提出	
個々の観光地の魅力のブラッシュアップも当然必要だが、それをつなげる仕組みと人材育成こそが必要である。域学連携に参加する学生がこの地域の魅力を感じ、地域に残り地域で活躍できる場所を提供できる仕組みも検討してほしい。				○	書面提出	

項目	主な意見	本構想の内容に関するもの			中長期的に 検討	区分
		構想に 記載/反映	詳細設計 等で検討	その他		
観光振興	外国人のインバウンドについて、キャッシュレス、スマホが鍵となる。免税店、宿泊施設、自動運転なども考えるべき。また来たいと思わせるような戦略が必要と思う。				○	会議発言
	観光振興では、メディアの活用、季節ごとの自然体験や伝統文化に触れることによる回遊性の向上、既存の観光資源や「食」の活用、消費単価の高い個人客の取り込みなどを推進してほしい。	○				書面提出
	リニア駅からの新たな二次交通手段の確保や最先端技術やイノベーションに対応できる人材の育成により、観光振興を戦略的に推進してほしい。		○			書面提出
	国やJRに要望し、リニア駅の観光地化やリニアの見える丘公園など車両基地を活用した観光振興に取り組んでほしい。				○	書面提出
	サイクリングロードの整備。				○	書面提出
	宿泊施設がない。				○	書面提出
	ふくおかを売り込むお土産物がない。				○	書面提出
	リニア開設に合わせて、中津川～南木曾間にSLを走らせ、馬籠・妻籠への観光客誘致を図る。				○	書面提出
	観光コンサルタントなどの導入の予定はないか。				○	書面提出
	キャッシュレスについても、地元の金融機関が頑張っ地域通貨をつくるとか、民間企業でほぼ無料で利用できるカード決済サービスを提供しているところもあるので、個人商店もすぐできることがたくさんあると思う。				○	会議発言
芝居小屋の場所をはっきり説明できるような歌舞伎のパフレットなどがあつたらいいと思う。				○	会議発言	

項目	主な意見	本構想の内容に関するもの			中長期的に 検討	区分
		構想に 記載/反映	詳細設計 等で検討	その他		
その他	山口村トンネル出口については、音、電磁波対策をしてほしい。				○	書面提出
	駅、坂本小にはエアコンを整備してほしい。				○	書面提出
	薬草の産地化に取り組む。鳥獣害のない農産物に取り組む。				○	書面提出
	栗、落花生、菊ごぼう、自然薯等の生産振興と販売。				○	書面提出
	蛭川と坂本をつなぐ道路整備、バス路線があると良い。				○	書面提出
	国道が蛭川地内に通ると良い。				○	書面提出
	ふれあい文化センターを再利用（音楽の里）。				○	書面提出
	リニアと関係なく、定住化（企業誘致と住宅施策）が必要。子育てのしやすい街をわかりやすく施策に取り入れるべき。				○	書面提出
	自然環境や安全・安心といった、外国人やよそ者（東京圏域）の人たちが魅力を感じられる街づくりに取り組むべき。				○	書面提出
	中心市街地・中核工業団地・リニア駅周辺というトライアングル地域について、どのようなまちづくりを展開するかイメージを中津川市の都市計画に示していくことが必要だと思う。				○	書面提出
	今回一回議論して終わる話ではなく地域をどうしていくか大切な話なので、今後も継続的に支部内で話をしていき、今後地域をどうしていくか、坂本駅をどう活用していくかについては検討を続けていくべきと考える。				○	書面提出
	合併後の福岡地区の小学校の再利用。		○			書面提出
	定住者人口の増加。				○	書面提出
	R19沿いの再開発をする。				○	書面提出
	目標や課題のわかりやすい数値、各分野の指針（強み、弱み）を提示し、構想に肉付けをしていくやり方が現実的と思われる。		○			書面提出
	何をアピールするのが課題ではないか。				○	書面提出
	子どもが誇りを持ち住み続けられる街を目指したい。				○	書面提出
心のメンテナンス、癒しのある街にしてはどうか。				○	書面提出	
いろいろではなく、「これ」という商品を絞る。道の駅伊豆のへそでは苺にして成功している。				○	書面提出	

項目	主な意見	本構想の内容に関するもの			中長期的に 検討
		構想に 記載/反映	詳細設計 等で検討	その他	
中心市街地	複合施設のターゲットをはっきりイメージしながら、コンテンツを決めてほしい。		○		
	市民の若い母親をターゲットにするなら、大人も楽しめるものをまちの駅に入れたらどうか。		○		
	子どもの出産、育児を支援しないと、今後子どもが増えていかない。子どもを遊ばせられる屋内施設が中津川には全くない。市外にある、遊ばせながら買い物もできる、お母さんをターゲットにした施設も参考にしてほしい。	○			
	図書館で学生が勉強するのは良いと思う。	○			
	中心市街地活性化について、福井に大型児童館がある。雨の日でも屋内のボールプールやすべり台などの遊具で遊ぶことができる。子育てエリアの参考にしたらどうか。		○		
	市内だとルビットタウンくらいしかないので、子どもと一緒に利用する施設がほしい。		○		
	イオンなどにあるボールプール、春日井市のファンタジーキッズリゾート。エアーのすべり台、砂場、着せ替えて写真がとれるなども良かったので参考にしてほしい。		○		
	可児市の子育て健康プラザでは毎日イベントがあり、東京から講師を呼び、おむつなし講座などが開催される。大阪市梅田の「chano-ma」というカフェは大きなソファベッド席があり、赤ちゃんを寝かせながら食事がとれる。開店前から行列ができる人気ぶり。こういった施設も参考にしてほしい。		○		
	授乳室、おむつを換えるスペース、子ども向けトイレ、おむつを捨てられるトイレ、荷物が大きいとき大きめのロッカーがほしい。		○		
	気軽に子どもの身長、体重など測れる場所。		○		
	電子レンジや電気ポットなど、ミルクや離乳食のために利用できる設備を備え、安心して食事できる場所がほしい。		○		
	授乳時期に美味しいデカフェコーヒーが飲めるカフェや、地産地消の食材を使って安心して親子で食事できるところがほしい。		○		
	2階、3階に上がることなく、道沿いで入れるカフェ。今の中津川市では高校生が遊ぶ場所もなく、進学を機に中津川から出ていく人が多いので、そういった場所が必要かと思う。		○		
	3歳までの子ども向けの遊び場がほしい。まだはいはいできない子どもでは砂場で遊ばず、遊具は大きい子向け。	○			
	子ども向けのボルダリング、屋上に屋根付きの水遊び場など、子どもが1日中体を使って遊べるような遊び場で、未就学児と小学生が同じ空間で遊べる。周りに公園、芝生があって、外でも遊べる。疲れたり、雨が降ったりしたら屋内に入れるといい施設がいいと思う。		○		
	赤ちゃんと一緒に参加OKなコンサート、映画などが開催されるといい。		○		
	夫婦ともに実家が遠い家では、病院、美容院にも行けないので、託児がほしい。		○		
	災害時、汲み上げ式なので水が出なくなる。赤ちゃんの衛生面確保やおむつかぶれなど防止のために、沐浴、シャワーができる設備がほしい。		○		
	駐車場にはベビーカーを取り出せるようなスペースを整備してほしい。		○		
	赤ちゃん用品をやり取りできる場所。交換掲示板、月1回の交換イベントなどを開催してほしい。		○		
	入園前の子どもの髪をカットできる美容院がほしい。		○		
	情報コーナーには、子育て後に社会復帰のための就職情報がほしい。	○			
	アパートに住んでいると広報が手に入らず、幼稚園、保育園、学校など中津川市の教育に関する情報が届かないこともあるので、入園情報、小学校の校区のわかる地図などが情報コーナーにあると、転入者が居住先を探すのに便利だと思う。		○		
	安全上、年齢でフロア内のエリアを区切ってほしい。		○		
	利用時間については、子育て支援センターは9時半から開場しているが、冬の利用者は10時頃まで少ない。子どもが複数人いるかいないかでも朝の外出時間が違い、一概には言えない。		○		
	町屋風の景観など、中山道との調和がよく考えられていると思う。	○			
構想内に機能面が示されているが、これが本当に中心市街地活性化につながるのかはよく検討してほしい。		○			
会議室や映像作品を観られるような場を増やしてほしい。	○				
中山道を通る外国人がとても多い。外国語で対応できる人を、観光案内だけでなく施設内に置くと良い。		○			

項目	主な意見	本構想の内容に関するもの			中長期的に 検討
		構想に 記載/反映	詳細設計 等で検討	その他	
中心市街地	児童センターは幼児から児童・生徒まで幅広い年齢層を対象としているが、学童保育とは異なり学校帰りの利用は原則禁止。今後、施設が老朽化していることや学童保育との違いなどが課題となる。				○
	未就学児を連れた利用者は子育て支援センターや児童センター、児童館を目的や条件で使い分けており、児童・生徒は放課後の遊び場や夏休みなどの利用が多いが、年齢層が幅広いので、小さな子供の安全を確保するため、利用目的によっては制限が必要な状況になることもある。				○
	運営面はどうするのか。		○		
	維持コストはどうするのか。		○		
	4階建てという選択肢もあると思うが、無理して赤字を増やすようなハコモノにはしてほしくない。		○		
	中心市街地拠点からリニア駅へのつながりを意識してほしい。		○		
	中心市街地へ来てくれた県外、市外の人へ移住・定住促進のエッセンスがあるといい。		○		
	特色、ターゲットをどこに持っていくか。中津川は元々工業が盛んな街。リニアの整備工場もでき、雇用が生まれるので、たとえば30-40代の働く人をターゲットにしたまちづくりをする選択肢もある。				○
	以前より図書館機能移転を要望してきたが、市役所機能自体を中心市街地へ移転してにぎわい創出につなげてほしい。				○
	にぎわいプラザに入っている行政機能を増やすことが現実的だが、将来的ににぎわいプラザも寿命が来る建物。将来を見据えて取り組むべきだと思う。				○
周辺ビルをどうするか考える時期にきている。そこを整備すればもっと良いものになる。				○	

項目	主な意見	本構想の内容に関するもの			中長期的に 検討
		構想に 記載/反映	詳細設計 等で検討	その他	
リニア駅周辺	リニアを結ぶことで多くの人の就労場所をつくる。企業が投資するインフラとしての工業団地、集積地を整備するといいいのではないか。				○
	本社機能を持った会社を誘致したい。				○
	千旦林川をどう整備するのか。地図を見るととても目立つ。富山の河川公園にスターボックスがある。付知峡のような綺麗な水を感じられる河川公園があればそれだけで人が来るかもしれない。		○		
	フリーランスの方も増えている。シェアオフィスの拠点を整備したらどうか。		○		
	駅周辺の駐車場をどうするか。無料にすると無関係な人が停めてしまうので良くないが、地元の人にも使ってもらうためには高くてもいけない。たとえば商業施設で買い物したら2時間無料など。		○		
	50年後の中津川市のために、国道257号の整備促進も必要。				○
	構想P.9にあるが、リニア駅地図北口には、恵那～岐阜～多治見から来る道路だけでなく、国道19号、濃飛横断との位置関係も考えてほしい。	○			
	リニア駅周辺に人が流れ、市街地が寂れるのではないか。シャトルバス、無料バスを整備して中心市街地へ呼び込む工夫をしてほしい。				○
	リニア駅周辺の移動手段、交通アクセスの整備が重要課題。アクセス整備によって地元の人にも楽しめる。レンタカーの整備は必須。神坂スマートICの割引も検討してほしい。				○
	現在のJR美乃坂本駅を降りたとき、景観がとても残念。自然を残しつつ、リニア駅を降りたときの感動があるように周辺を整備してほしい。		○		
	リニアが来るから観光客対策をするのではなく、リニアを餌に呼び込む努力が必要。ゆくゆくはこの地域の人口増を終着点とすべき。				○
	中央道の恵那山トンネルが開通した時の飯田、木曾福島を参考にすべき。商売、教育、福祉は人口が多いと発展する。				○
	リニアにかこつけて、中心市街地活性化やっっているように見える。リニア駅周辺が中津川市をイメージづけるので、予算の面もあると思うが、市役所を移転することも考慮したらどうか。中心市街地だけでなく、リニア駅周辺整備に力を入れてほしい。				○
	都会へ行くと、どの駅で降りても同じような光景。都会っぽくしない、バーベキュー、川遊び、大きな公園、温泉などを楽しめる、自然を残したまちづくりをしたらどうか。		○		
	多治見・可児など広大なエリアから人が通勤することになることを視野に入れておくべき。		○		
リニアの効果を最大限に活用してほしい。1時間～1.5時間に1本ではたいして人が来ないが、800～850人雇用が生まれる。雇用に対して一気に応募が集中したら、中津川市が人手不足になるのではないか。				○	
車両基地の名称を「中津川駅」にしてほしい。		○			
1時間に4本返ってきて、また名古屋駅へ行く。車両基地に無人の列車が行き来するのはもったいない。人を乗せて来てほしい。浜松の車両工場には他地域から人が来ている。車両基地を活用していくべき。		○			

項目	主な意見	本構想の内容に関するもの			中長期的に 検討
		構想に 記載/反映	詳細設計 等で検討	その他	
観光振興	木曾川、恵那峡大橋、恵那峡ワンダーランド、福沢桃介の発電所など、観光地として栄えている。一緒に加えてほしい。				○
	木の都としては、木曾川を通過して下から苗木城を見上げることができる、その光景を実現したい。			○	
	子どもは外で遊ぶのが好き。夜明けの森のようなアスレチックなどを整備したらどうか。				○
	明治座への進入路としては、旧道を使い観光バスが入ってくる為、安全確保の観点からも直結道路の整備をしてほしい。		○		
	見せる明治座が必要だと思う。		○		
	「(仮称)芝居小屋」整備では、樽板をつくる技術、作業を見ていただく作業小屋の整備が必要。		○		
	明治座は、文化的には重要だが、整備をただで観光誘客が図れるのか。		○		
	「(仮称)芝居小屋」整備を行う際は、山や田んぼに囲まれた景観を残した開発にしてほしい。		○		
	食堂や飲食店を並べる事は、明治座のイメージを悪くする為、避けてほしい。		○		
	加子母地区の農業を体験型観光として活用すれば面白い。			○	
	加子母地区や下呂市の大威徳寺など歴史的な遺構を観光に活かしてほしい。				○
	嫌谷公園でのヨハネス・デ・レーケの看板や砂防跡の活用をしてほしい。				○
	文化的な価値を高める為、中山道の整備、特に落合宿本陣が重要。				○
	地元を舞台にした映画、アニメをきっかけにした人を呼び込む工夫をする。				○
	加子母の木材は様々な所で使用されており、観光資源として「木」のPRをしてほしい。				○
	リニアに乗って遊びに来るターゲットは若い世代。五平餅、からすみ作りなど地元の体験を充実させると周遊につながる。			○	
	下呂市と連携し、福岡～加子母・下呂市に抜けてしまう人を止めたい。			○	
	神坂スマートICは重要な観光拠点。阿智村・近隣地域から中津川に人を呼び込むひとつの手段になる。阿智村の観光協会と話していても、中津川市の観光協会との話が出てこないなので、検討していくべき。				○
	明治座から、加子母大杉や乙女溪谷(夫婦滝)へ繋ぐ誘客を行ってほしい。				○
	中津川から下呂まで繋げる鉄道の整備をしてほしい。				○
	中津川から加子母までのコミュニティバスの整備をしてほしい。				○
	中津川から下呂駅までを結ぶ路線バスの確保が必要。				○
	濃飛横断自動車道の美恵橋以北の整備をしてほしい。				○
	美乃坂本駅から中津川駅を通る、明知鉄道のような楽しめる列車があったら面白い。				○
	中津川を訪れた人が「もう少し回りたかった」と思えるようにすると、点から線へつながりやすい。単発で終わらずに、リピーターを増やす。観光客が自分で興味を持って動ける手助けをする。				○
	地域資源、観光も大事だが、地元の人にとっても良いものにしたい。地元のことを意外と知らない人は多い。田舎に住む一番のメリットは自然、文化、人のつながりなどの感性が育つこと。				○
構想P.13に広域連携とあるが、いかに連携を取っていくかが大事。				○	
白巣峠までの林道舗装をしてほしい。				○	
加子母地区に宿泊施設があれば、市内周遊の促進が図れる。				○	

項目	主な意見	本構想の内容に関するもの			中長期的に 検討
		構想に 記載/反映	詳細設計 等で検討	その他	
その他	移住・定住には、経済面よりも環境面が重視される。				○
	教育は最先端のものがないと取り残される。住む人自体がいない、選ばれないまちになる。				○
	中津川に住んで、名古屋、東京へ通勤するのが理想。				○
	栃木の小山市は育児支援に力を入れることで人口増。予防接種無料、公園が多く公園同士が遊歩道でつながっているなど。新幹線もあり、東京で働く人が少し離れた場所ということで選ぶ人が増えている。				○
	ハード面のみの整備ではなく、選ばれるためのコンテンツ、特色が必要。				○
	ハコモノだけ残ってはいけない。慎重に取り組むべき。		○		
	ベビーカーでの外出時、道が悪い。スロープが急だったり、公園の入り口に階段があったりするので、配慮してほしい。				○
	リニア駅を中心に見たとき、中心市街地、リニア駅に重きが置かれているように見える。市域全体で考えてほしい。	○			
	構想について、市民意識がまだ足りないように感じる。市民には「未来の中津川に対して自分たちがどうしたいのか」を考えてほしい。				○
	市民への意見募集を積極的にすれば自ずと参加する意識が高くなり、意見が出やすくなるのではないか。				○
	「中津川市にはこれが必要」という職員の意見を出してほしい。				○
	市民には地元だけでなく周辺地域のことを考え、東美濃への愛着を持ってほしい。青年会議所と市などが一体となり、東美濃のブランド力を高めたい。				○
	市民の地元に対する意識、誇りを醸成してほしい。				○
	ホームページだけでなくSNS、冊子などを活用してPRしていく。市の現状、取り組みを市民が知る機会がなかなかない。たとえば青年会議所がひとつの団体として市のやっていることを知って、それを広める。				○
	市街地、リニア駅周辺に重点をおいているようだが、蛭川・下呂への交通網など道路の整備、明治座などの整備も大切にしてほしい。	○			
	坂下からの在来線の本数が少なく不便。乗降客数の問題もあると思うが、南木曾を分岐点として、名古屋直通にしたらもっと利用できる。				○
	赤ちゃん用品を買う場所がないので、西松屋、バースデー、H&Mなどがほしい。				○
	中津高生、恵那高生が大学に行って帰ってこない。対策が必要か。				○
おむつがかさばるので、赤ちゃんのいる家庭ではゴミ袋をサービスしてほしい				○	
離乳食用食材（刻んだりペーストにしたりして冷凍になっているもの）を買える場所が少ない。いつも生協で買うが、需要があると思う。				○	